

東北地方でバイオガソリンを販売開始

当社(社長:一色 誠一)は、5月1日より、植物由来のバイオエタノールを原料とするETBE(エチル・ターシャリー・ブチル・エーテル)配合の「バイオガソリン」(ハイオクおよびレギュラー)を、岩手県・宮城県・山形県・福島県の一部地域におけるENEOSサービスステーション(以下、「SS」)で販売開始しますので、お知らせいたします。

当社は、2009年6月に、根岸製油所で製造したバイオガソリンの販売を開始して以降、鹿島、大分、大阪、水島、麻里布、室蘭の各製油所で順次製造を開始し、販売エリアを拡大してまいりましたが、このたび、仙台製油所においても製造を開始いたしました。

これにより、当社グループの全製油所でバイオガソリン製造体制が整うこととなり、5月1日時点の全国のバイオガソリン取扱SS数は26都道府県の約3,200カ所となる予定です。

当社は、JXグループが基本理念に掲げる行動指針「地球環境との調和」「信頼の商品・サービス」に基づき、今後も環境にやさしい商品・サービスの開発と提供に取り組んでまいります。

記

1. 販売開始日 2013年5月1日より
2. 販売開始SS数 岩手県・宮城県・山形県・福島県の約360カ所

◆バイオガソリン取扱SSの店舗名、所在地等の詳細は当社ホームページをご覧ください。

<http://eneos-ss.com/search/ss/pc/top.php>

◆携帯サイトからも検索できます。



注:両サイトともに販売開始後の掲載となります。

● 別添資料

 [バイオガソリン取扱SS数・供給体制\(2013年5月1日時点予定\)](#)(PDF:128.3 KB/1ページ)